

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
富津市	富津市	平成27年度～平成30年度	平成27年度～平成30年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指標		現状(割合※1) (平成 年度)	目標(割合※1) (平成 年度) A	実績(割合※1) (平成 年度) B	実績 /目標※2
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	生活系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t (%)	t	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
熱回収量	熱回収量(年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	%
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指標		現 状 (平成26年度)	目 標 (令和元年度) A	実 績 (令和元年度) B	実績 /目標※3
総人口		46,865	43,300	43,799	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	7,569	11,314	8,320	73.5 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	16.1 %	26.1 %	18.9 %	28 %
集落排水施設等	汚水衛生処理人口				%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	13,432	13,506	17,410	128.9 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	28.6 %	31.1 %	39.7 %	444 %
未処理人口	汚水衛生処理未処理人口	25,864	18,480	18,069	97.7 %

※3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		浄化槽設置整備事業	富津市	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽の設置促進を図る。	平成27年度 ～平成30年度	平成27年度:20基 平成28年度:10基 平成29年度: 7基 平成30年度:12基 計:49基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

当初計画では4年間で112基(約648人分)の合併処理浄化槽の整備を目標に実施したが、実績は49基の整備となった。よって、計画4年間における浄化槽普及基数は目標達成とはならなかった。特に2年目以降の実績が減少しているが、平成28年度より新規設置の補助を廃止したことに起因するものと考えられる。

しかしながら、合併処理浄化槽の設置数は徐々に増加し、令和元年度末の合併処理浄化槽人口は17,410人となり、目標値を上回る事となった。

(都道府県知事の所見)

汚水未処理人口は、目標を18,480人としていたところ、実績は18,069人となり、目標を達成している。

また、総人口に対する汚水未処理人口の比率についても、目標を総人口43,300人に対し未処理人口18,480人で42.6%と設定していたところ、実績は総人口43,799人に対し未処理人口18,069人で41.2%となり、目標を達成している。

なお、合併処理浄化槽で汚水を処理する人口は、目標を13,506人としていたところ、実績は17,410人で目標を上回っており、合併処理浄化槽の設置整備は本地域の生活排水処理の進展に大きく寄与している。引き続き、事業の推進に努められたい。